

# 平成28年度事業報告

平成28年度事業計画に基づき、公益事業として県・市町村職員・民間技術者向けの研修、図書販売、公共工事の工事監理業務受託事業、松江地区建設発生土リサイクルヤード跡地整備工事を実施している。

## 1. 公益事業1 研修・図書事業

### (1) 研修

#### ①主催研修

県内の建設技術者及び県・市町村職員等を対象とした専門的知識修得のための技術講習会を実施した。

今年度は、要望の高い社会インフラの維持管理に重点を置き、18回の土木技術講習会を実施し、延べ1,964名の方に受講していただいた。

平成28年度主催研修参加人数

土木技術講習会内容		月日	参加人数				
			県	市町村	建設業	コンサル	計
第1回	事故防止への取り組み	5/19	6	1	98	48	153
第2回	災害時の危機管理	5/27	4	8	33	14	59
第3回	道路施設の維持管理	6/17	13	5	78	77	173
第4回	コンクリート橋の維持補修	6/24	13	13	52	53	131
第5回	品確法の取組みと 会計検査事例解説	7/1	7	6	21	55	89
第6回	簡単な土木構造物の設計	7/8	7	9	56	52	124
第7回	セメント・コンクリート技術	7/15	7	1	64	48	120
第8回	補強土壁工法	7/22	8	1	57	56	122
第9回	【特別セミナー】 橋梁の維持管理を考える	7/29	25	11	51	68	162
第10回	法面の維持補修	8/5	12	9	61	58	140
第11回	鋼橋の維持補修	8/26	16	6	46	56	124
第12回	コンクリートの 調査・診断と補修・補強技術	9/2	13	4	61	50	128

第13回	道路設計の留意点と地質調査	9/9	11	7	31	72	121
第14回	現場見学会（山陰道）	9/29	10	2	21	17	50
第15回	河川・砂防施設の設計	10/7	8	1	28	45	82
第16回	新技術・新工法の取り組み	10/13	2	2	45	41	90
第17回	コンクリートの配合設計と実習	10/27	1	0	21	8	30
第18回	土質試験方法と その適用及び島根の地質	11/10	7	6	31	22	66
28年度合計		18回	170	92	855	840	1,964
27年度合計		17回	177	163	804	670	1,814
26年度合計		18回	150	96	755	624	1,625
25年度合計		16回	127	139	583	436	1,285
24年度合計		19回	142	32	698	560	1,430
23年度合計		15回	108	41	525	477	1,151

## ②島根県土木部受託事業

「島根県土木技術職員研修指針」に沿って県及び市町村の職員等を対象とし、土木業務遂行に必要な基本的知識と応用能力の習得を図ることを目的とした「新任用地事務研修」、「土木部新任職員研修」等の受託研修を実施した。

### 受託研修参加人数

年度	講座数	研修延日数	参加人数			
			県職員	市町村職員	その他	計
28年度	30	40	685	275	21	981
27年度	31	41	666	298	28	992

## ③島根県土木協会受託事業（道路施設等の老朽化対策研修会）

島根県土木協会の会員である市町村における道路施設等の維持管理担当技術職員等を対象にその技術力向上に資することを目的として、本年度2講座を実施した。

## 土木協会 受託研修参加人数

老朽化対策研修会内容		月 日	参 加 人 数		
			市町村	( 県 )	計
第 1 回	道路施設の維持管理	12/15	1 8	( 1 )	1 9
第 2 回	橋梁の維持補修	1/25	9	( 3 )	1 2
2 8 年 度 合 計		2 回	2 7	( 4 )	3 1

### (2) 普及啓発

#### ①建設技術セミナー2016

建設産業では、高齢化により熟練技術者が離職し、担い手不足が更に深刻化することが明らかであり、このような状況を打破するためには、建設現場での生産性向上や人材育成といった取り組みが重要となる。こうした新たな取り組みについて考える場として、建設技術セミナー2016「これからの土木を考える」～3Kから新3Kへ。建設現場を変える、新たな取り組み～を開催した。

開催日：平成28年9月15日(木)

会 場：くにびきメッセ

参加者：195名

内 容：「建設工事の新たなステージ i-Construction」

立命館大学理工学部 教授 建山和由氏

「i-Construction について」

国土交通省大臣官房技術審議官 五道仁実氏

「島根県内の担い手確保・育成に関する現状と

生産性向上に向けた取り組み」

松江高専環境・建設工学科 教授 大屋 誠氏

#### ②広報活動

##### ア、インターネット・ホームページの活用

センターのホームページにより、研修の開催案内・参加募集、図書の販売案内、リサイクルヤードの利用案内及び決算書、経営評価報告等の公表を行っている。

##### イ、パンフレットの活用

業務案内パンフレットにより、工事受託事業の紹介など、主として市町村に対して広報活動を行っている。

### (3) 図書の販売

平成22年度版道路交通センサスの販売実績はありません。

## 2. 公益事業2 工事監理業務受託事業

### (1) 市町村工事の受託

6市町村から20箇所（対前年度3箇所増）の公共下水道、道路改良、橋梁補修工事等を受託した。受託費は、30,331千円（対前年度7,788千円増）であった。

### (2) 県工事の受託

島根県が執行する公共工事について、松江県土整備事務所、雲南県土整備事務所の橋梁補修工事、災害防除工事、砂防工事等を受託した。受託費は20,291千円（対前年度589千円増）であった。

#### 平成28年度受託事業

(単位：千円)

所管別	項目	受託対象事業		受託費（税込）	
		平成28年度	平成27年度	平成28年度	平成27年度
大田市	箇所数	5	5		
	工事費	477,568	453,493	7,512	6,290
安来市	箇所数	2	2		
	工事費	56,298	19,351	1,832	1,030
飯南町	箇所数	10	8		
	工事費	335,845	229,370	17,888	15,785
海士町	箇所数	1	1		
	工事費	21,521	23,549	862	1,078
隠岐の島町	箇所数	1	1		
	工事費	99,039	85,848	659	634
知夫村	箇所数	1			
	工事費	24,617		1,578	
市町計	箇所数	20	17		
	工事費	1,014,888	811,611	30,331	22,543
松江県土整備事務所	箇所数	4	2		
	工事費	485,068	527,130	8,790	6,928
雲南県土整備事務所	箇所数	4	5		
	工事費	162,955	248,424	11,501	12,774
県計	箇所数	8	7		
	工事費	648,023	775,554	20,291	19,702
合計	箇所数	28	24		
	工事費	1,662,911	1,587,165	50,622	42,245
松江市（技術調査）				84	84
出雲市（技術調査）				64	61

### (3) 公共土木施設長寿命化修繕計画策定支援

#### ① 橋梁長寿命化修繕計画策定の支援

現在、県及び全市町村と契約を交わしており、平成28年度実績の契約橋梁数は、県が2,723橋、市町村が9,913橋、合計で12,636橋となった。

また、点検データの登録など適切なデータ管理を行い、必要に応じて修繕計画への助言を行った。

#### ② 公共土木施設の点検・診断等の支援

県及び市町村が実施する道路橋を始めとする公共土木施設の点検・診断等にあたり、指導や助言を行っている。

平成28年度 島根県公共土木施設点検・診断技術支援業務

支援の内容	回数
診断が難しい施設への助言（橋梁）	22
診断が難しい施設への助言（砂防）	2
健全度判定会助言での専門的助言	15
診断講習会での専門的助言	2

### (4) 「何でも相談窓口（ヘルプデスク）」の対応

公共工事の設計・積算、施工監理、検査等について市町村からの相談にお答えしています。

平成28年度：4件

## 3. 公益事業3 松江地区建設発生土リサイクルヤード整備事業

### (1) 搬入土・搬出土の状況

平成27年度末をもって搬入を完了する予定であったが、全体容量に余裕があるため、跡地整備工事と並行して引き続き9月末日まで土砂を約1.2万m<sup>3</sup>搬入し、仕上高を1.0m程度下げて仕上げている。

平成28年度搬入土量実績 (単位：m<sup>3</sup>)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
県	3,330	0	5	71	304	622	4,332
松江市	396	1,393	978	1,327	573	317	4,984
国交省	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	3,097	3,097
搬入土量	3,726	1,393	983	1,398	877	4,036	12,413
搬出土量	0	0	0	0	0	0	0

## (2) 工事等の状況

平成28年度は松江地区建設発生土リサイクルヤード跡地整備工事として、平成28年3月15日に一般競争入札を行い、施工業者を松江土建株式会社に決定し、平成28年4月1日着手、平成29年3月9日工事完成となった。

平成28年度末をもって松江地区建設発生土リサイクルヤード事業は完了した。

### 平成28年度工事実績(税込)

業務名	金額	概要
跡地整備工事	精算額 105,971,760円	搬入土処理、法面工、場内整地工、排水工、国有財産処理工(用水路)、植栽工外

## (3) 事業完了に伴う関係法令等の状況

- ① 開発協議完了届：松江市経由知事（用地対策課） ・ 済
- ② 林地開発行為完了届：知事（森林整備課） ・ 済
- ③ 農地転用工事完了報告書：松江市農業委員会 ・ 済
- ④ 一般粉じん発生施設使用廃止届：松江市環境保全課 ・ 済
- ⑤ 景観計画区域内における行為完了届：松江市まちづくり文化財課  
・ 済
- ⑥ 市有財産付替工事完了届：松江市管理課 1月4日検査済  
・ 市有財産付替に伴う土地登記については松江市において行う。（4月以降）
- ⑦ 洪水調整池の松江市への管理移管手続：松江市河川課  
・ 松江市、松江建設事業協同組合、建設技術センターの三者による「調整池の移管に関する協定書」  
・ 3月13日締結